

# 2020九州南部豪雨(熊本県)

## TMAT 災害医療活動報告

2020年7月11日 23:00

### 第7報

- 6:00 本日の活動開始、合田医師、上國料看護師、伊藤看護師、橋本薬剤師、武智調整員は宿舎を出発する
- 7:00 當麻医師は8:30 開始医療調整本部会議出席の為、人吉保健所に向けて出発。
- 7:30 先発隊が多良木高校へ到着。朝食時に検温をしてから食事を配布。  
合田医師は避難所内を巡回し、3人診察。
- 8:00 避難者へ声かけをしながら、ラジオ体操を実施。
- 8:30頃 當麻医師は医療調整本部の会議出席。
- 9:16～ 合田医師は熊本県庁職員、夜勤担当の村役場職員、長崎県庁職員とミーティングを実施。  
上國料看護師、伊藤看護師、武智調整員で第2体育館までのルートを整備する。  
橋本薬剤師は避難所周辺の病院、薬局のマップを作成。
- 10:00～ TMAT チーム内でミーティング。  
手指衛生講話について相談。避難者の健康チェックを2チームに分かれて巡回する。
- 10:30～ 熊本県庁職員、佐賀 DHEAT、TMAT、福岡県・長崎県保健師、日赤と情報共有し状況を確認。  
医療班で、日赤、DHEAT、TMAT で役割分担。日赤は感染疑いの隔離室の整備、TMAT は生活に関するルール作成。  
DHEAT は本部運営となった。

- 12:00頃 篠崎 TMAT 副理事長が熊本空港へ到着。海老澤調整員が運転する車両で多良木高校へ向かう。
- 13:15～ 避難者 13 名を受け入れ対応。
- 13:30～ 伊藤看護師、上國料看護師は体育館で感染、手指衛生について講話。  
橋本薬剤師は生活ルールについてのマニュアル作成。
- 14:00頃 篠崎 TMAT 副理事長は人吉保健所へ立ち寄り、保健所長と面談。その後多良木高校へ向かう。
- 15:00～ ラジオ体操。
- 15:10～ 篠崎 TMAT 副理事長、海老澤調整員が到着。  
第 1 陣チームに激励を頂く
- 15:30～ 避難者 11 名を受け入れ対応。  
その内在宅酸素使用者がいたため、本部へ相談し、居室準備、在宅酸素機械の手配。  
上國料看護師、武智調整員はマットレスを配布。
- 16:00頃 當麻医師が医療調整本部会議出席のため人吉保健所へ向かう。
- 17:30～ 避難者 10 名を受け入れ対応。  
維持透析の避難者受け入れ情報があり、透析医会に相談し対応。  
その後、少数ずつの避難者受け入れあり、総数 10 名を受け入れた。  
橋本薬剤師は受け入れ避難者の薬剤相談、対応。
- 18:00頃 第 2 陣メンバーが熊本駅で合流。明日の早朝に多良木高校へ向けて出発する予定。
- 18:30頃 當麻医師が保健所より帰着。明日、地元の医師会長をはじめ数名の医師が多良木高校へ来訪予定。第 2 陣チームに医師はいないため、避難所内で医療ニーズが発生した際は対応頂くよう引継ぎ、依頼をする予定。

19:30～ 全員で第2陣へ引き継ぎの為、持参薬剤の在庫を確認。

20:00～ 本日も夜間の医療ニーズはない為、宿直をせず宿舎へ向けて出発。

21:45 宿舎へ到着。

明日第2陣チームは9:00の避難所内ミーティングに参加する為、朝6:45に熊本駅出発予定。第2陣チームが合流し引継ぎを終えた後第1陣チームは撤収予定。

本日は大雨の為九州自動車道が一部通行止めとなっている。十分安全確認を行いながら明日も活動を実施する。



避難所内で手指衛生講話の様子



篠崎 T MAT 副理事長訪問(右)  
第1陣隊長當麻医師(左)

野口 幸洋 (NPO 法人 T MAT / 一般社団法人徳洲会東京本部)

阪木 志帆 (NPO 法人 T MAT / 一般社団法人徳洲会東京本部)

文責 事務局 野口 幸洋